教育長の任期満了に伴い 阿部由里子さんが教育長職務執行者に

教育長職務執行者に指名された阿部由里子教育委員

平成26年12月28日から4年間にわたり務められた岸隆一前教育長の任期が平成30年12月27日で満了することに伴い、教育委員の阿部由里子さん（片貝）を教育長職務執行者に指名しました。

平成27年4月1日に施行された改正地方教育行政法により、教育委員長と教育長を一本化した「新教育長」を設置する新制度に移行されました。新たに教育長が任命されるまでの期間は、阿部教育委員に教育長職務執行者を務めていただきます。どうぞよろしくお願いします。

米の食味コンクール「つや姫」部門 今田政男さんが2年連続最優秀賞の快挙

平成30年産米を対象とする「やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部食味コンクール」のつや姫部門において、今田政男さん（上台）が最優秀賞に輝きました。

品質・食味分析機器や実食で審査される本コンクール。今田さんの受賞は2年連続となる快挙です。「連続受賞に驚いている。指導していただいた県や町、JAなど、関係者の皆さんに感謝したい」と喜びと感謝の気持ちを語っていました。金山産つや姫は3年連続の最優秀賞。ますますのご活躍を期待します。

賞状を手に2年連続となる最優秀賞の喜びを語ってくれた今田さん

新たな元号も皆さんで飛躍を―― 商工関係者や地区区長らが集まり新年祝賀会

1月4日、もがみ北部商工会金山支部と金山町経営者懇話会が主催する新年祝賀会が開催されました。商工関係者や各地区区長のほか町教職員など、およそ100名が参加。情報の交換などを行いながら、懇親を深めました。

星川支部長は「今年は10月に消費税が10％へ増税される。軽減税率やキャッシュレス決済へのポイント還元など、様々な増税対策が講じられる予定だ。商工会として中小事業者が混乱しないよう支援をしていきたい。あわせてプレミアム付き商品券を今年も発行できるよう町と議会に支援をお願いしていく」とあいさつされました。続けて鈴木洋町長があいさつ。「昨年は自然災害が多かった1年。金山でも8月に豪雨による災害が発生した。町としてはこれからも町民の皆さんの福祉の増進という大きな目標に向かって、安心して暮らすことのできる町づくりを進めていきたい。多くの課題はあるが、ひとつずつ解決していくための行動を継続していく」と昨年を振り返りながら話されました。

『平成』も残すところあと4ヵ月。新たな元号は4月1日に発表される予定です。皆さんにとって飛躍の年になることを願います。

星川支部長のほか、鈴木町長や柴田議長ら9名により行われた鏡開き

冬のグリーンバレーを鮮やかに彩る 第20回神室雪まつりを開催

深々と雪が降り続いた「大寒」の1月20日、グリーンバレー神室を会場に第20回神室雪まつりが開催され、親子連れなど多くの来場者で賑わいました。

餅の振る舞いや雪上ゲームなど、寒さを吹き飛ばす各種イベントが繰り広げられ、ゲストとして登場した観光大使の斉藤兄弟も会場を大いに盛り上げました。日が落ちると、毎年恒例の雪中花火を打ち上げ。カラフルな花火が白銀のキャンバスに映しだされると、大きな歓声が上がっていました。町外から訪れた方は「冬の花火は夏と違った良さがある。ここはロケーションも最高。来年も楽しみにしている」と話し、熱心に写真撮影。祭りの締めくくりとして、松明からお歳灯へ点火され、多くの方々が温まりながら、今年1年の健康を祈っていました。

㊤白熱した雪上カルタの取り札は本まつりオリジナル　㊨毎年恒例の雪中花火が白いゲレンデを美しく彩った

結成50周年の金山ライオンズクラブ 図書の充実のため30万円を寄付

昨年に結成50周年を迎えた金山ライオンズクラブから「町の子どものために図書を充実させてほしい」と、町に30万円の寄附をいただきました。12月25日、会長の笹原洋雄さん（七日町）と会計の早坂伊兵衛さん（七日町）が役場を訪れ、鈴木町長へ目録を手渡しされました。

結成から節目を迎えるたびに町に寄附をくださっている金山ライオンズクラブ。笹原会長は「現在会員は17名。これからも様々な活動を通して、地域社会へ貢献していきたい」と話していました。

（右から）会長の笹原洋雄さんと会計の早坂伊兵衛さん

消防団幹部年頭集会 今年は無火災・無災害の1年に

1月6日、町消防団幹部及び消防関係機関を招集した消防団幹部年頭集会が行われました。

柿崎久芳団長は「昨年は災害が非常に多い年だった。今年は無火災、無災害となるようより一層力を入れてほしい」と訓示されました。また、新庄雪氷環境実験所の小杉健二室長が「山形県の積雪と災害について～安全な雪国の暮らしのために～」と題し講演。当地における冬期間の注意点について再確認しました。終了後は防火パレードを行い、火災予防の徹底を呼びかけ、無火災と無災害を祈念しました。

第1分団長の柿崎尚弥さん（七日町）が「防火の誓い」を宣言した